

## 水戸市立笠原小学校 学校長：島田 れい子

【実施日時】	平成21年2月25日(水) 10時30分～3時30分
【参加者と人数】	第3・5学年 児童196名
【講師】	カオジア(タンザニア) サンチェ(フィリピン) ケイタ(ギニア) ファラハマド(イラン) バンディ(シエラレオン) ムサ(コートジボアール) ケンモンサン(ミャンマー) スタンス(パプアニューギニア)
【活動内容】	<p>全校児童による音楽集会を見ていただき、その後、3・5年の児童が日本の文化を紹介したり、一緒に習字、折り紙、けん玉など日本の遊びをしていただき楽しいひとときを過ごした。</p> <p>講師の先生の自己紹介 交流会</p>
【参加者の感想】	<p>一番楽しかったのは、大縄跳びをしたことです。外国の方も上手に跳んでいたのびびっくりしました。楽しそうにやってもらえたのでよかったです。</p> <p>「よさこいソーランロック」を踊ったとき、はっぴを着た姿と一緒に写真を撮ってもらいました。うれしかったです。</p> <p>ギニアの方とふれあうのは、初めてだったので楽しかったです。タンザニア、イラン、コートジボアール、パプアニューギニアという聞いたことがない国や島があったので、「こういう国や島があるんだなあ。」と思いました。</p> <p>「パフ」の合奏で大好きなリコーダー演奏を聴いてもらったのがうれしかったです。</p> <p>いろいろな国の方のお話を聞いていろいろな国に行ってみたいと思いました。</p>
【担当者の感想】	<p>慣れないお箸を使って給食を食べている姿を見て、子どもたちは文化の違いを実感したようだった。</p> <p>英語になまりがある方や英語が通じない方がいたので意思の疎通を図るのが大変だったが勉強になった。</p> <p>いっしょに大縄跳びをしたり、ゲームをしたりして楽しく交流することができた。</p>
	